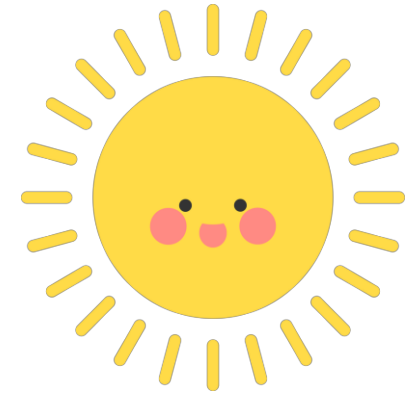




茨城大学附属幼稚園



茨城大学附属幼稚園概要

いばら き だい がく きょう いく がく ぶ ふ ぞく よう ち えん
茨城大学教育学部附属幼稚園 ようちえんまっぷ



茨城大学附属幼稚園概要

<園児数>

		男子	女子	合計
年少	りす	5	10	15
年中	うさぎ	10	21	31
年長	きりん	10	6	16
	ぺんぎん	9	7	16
合計		34	44	78

<教育実習生総受け入れ員数>

約500名

(教育学部学生、大学生、大学院生、教職大学院生、
特別専攻科、インターンシップ、ほか他園からの研修含む)

附属幼小中特支共通の教育カリキュラム グランドデザイン



令和7年度 茨城大学教育学部附属幼稚園 グランドデザイン



<茨城大学スチューデントサクセス>
なりたい自分になる

<附属学校園で求める子どもの姿>
・GDi*2の視点をもって世界的な視野から社会に生きる全ての人々の
幸福を実現するために行動できる人

求められる附属へ

中：自主・自律・協調

小：個の確立とはらからの精神の両立

幼：豊かな人間理解・社会性の芽生え
・基本的な生活習慣・自主性・創造性
・望ましい人格の形成

<R7の組織目標>
・なれる最高の附属幼稚園
・安心と信頼で豊かな保育を支える

【ディプロマポリシー】（修園時）
自身でやり遂げた自信と他者への思いやりを
もち、協同的、探究的な活動を展開する幼児

【カリキュラムポリシー】（園生活）
周囲の自然や物・人に心を動かし豊かな体験
を重ね、自分で考え判断し行動しようとする
幼児 ※学びの芽生え

【アドミッションポリシー】（入園時）
自分の気持ちを表現しながら、興味・関心
をもって遊びを楽しむ幼児

Mission② <発信と子育て支援>

- 研究内容の発信
 - ・日本連合教育会全国研究大会茨城大会（8月22日）
 - ・公開研究会（10月29日）
 - ・関関連茨城大会（10月31日）
- 保育や遊びの発信と子育て支援
 - ・ホームページ、保育写真を玄関掲示
 - ・未就園児との交流「なかよしひろば」実施
 - ・「水戸黄門漫遊マラソン」特設ステージ出演

Mission④ <運営の重点はつながる>

- 日常の遊びの充実 **教職員がつながる**
 - ・朝ミーティングや保育の振り返りの充実
 - ・園児の共通理解と他園との交流
- 保護者への周知の充実 **保護者がつながる**
 - ・保護者の参加型行事の推進と「ムウくんカフェ」
- 近隣の学校や施設等との連携の充実 **外部がつながる**
 - ・水戸二中や県立水戸第三高等学校との連携
 - ・ミュージアムパーク茨城県自然博物館等の行政機関との連携

Mission① <研究>

- 研究テーマ「遊びを通して『科学する心』を育む」
- 日常の遊びの充実
 - ・毎日の保育記録・週案・情報共有・保護者との連携
 - ・保育・行事内容の見直し
 - ・全附連幼稚園教育研究会近畿地区・奈良大会への全員参加、他の附属園視察研修
 - ・全職員参加の日常的なミニ研修を実施し、教師の意識・保育の質の向上

Mission③ <養成>

- 学生・院生の実習の充実
 - ・教育実習
 - ・授業毎（保健体育、音楽、養護実習等）のテーマに沿った保育協力
- 教員研修の拠点校
 - ・県教委との連携「幼児教育担当指導主事等連絡協議会」、初任者研修講座への協力
 - ・リカレント教育や視察の積極的な受け入れ

茨城大学教育学部

保護者・後援会

Green
Digital

GDi*2
イバダイ・ビジョン 2030

Global
Diversity

安全・安心

カリキュラム開発センター

地域・社会との連携

R7年度 研究テーマ

遊びを通して『科学する心』を育む

「科学する心」を育むために

- ① 自然や動植物に親しみ、不思議さに出会い、
感じる心を育む機会をつくる。
- ② 遊びの中で「なんでだろう」「もっと知りたい」
という思いに共感し、遊びを支える。
- ③ もの・こと・ひと・社会とのつながりから遊びを
展開し、試行錯誤できる環境を整える。



3歳児クラス

「カマキリとの関わり」から科学する心を育む

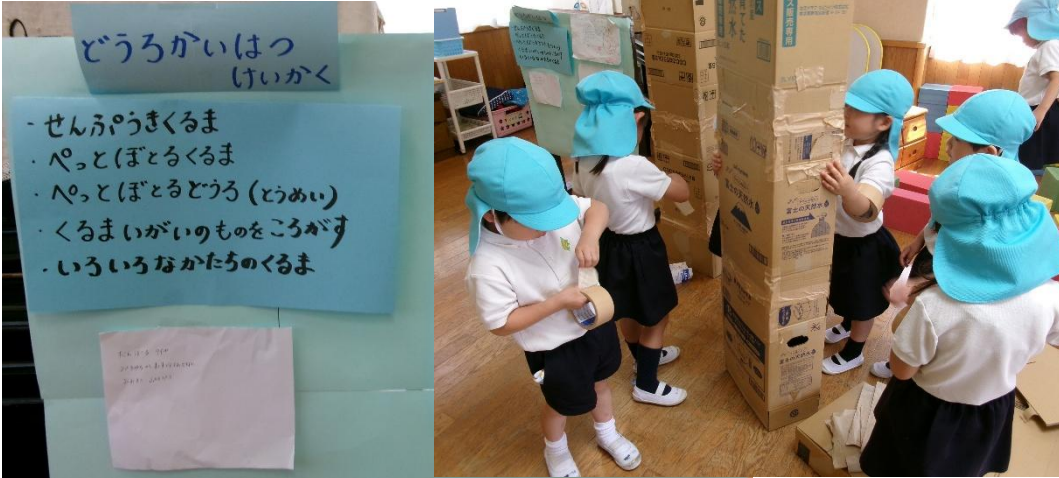


「くるま遊び」から科学する心を育む



4歳児クラス

「空から走る道路」から科学する心を育む



「公園にあるようなシーソー作り」から科学する心を育む



5歳児クラス

「ロケット飛ばし」から科学する心を育む



「色水作り」から科学する心を育む



地域の幼稚園・保育園の支援

茨城県保育協議会・茨城県民間保育協議会(0歳児～就学前の幼児)

茨城県内の幼稚園長・子ども園長を対象とした研修会

茨城県内の民間を含む幼児施設の新規採用管理職及び教員研修講師

市町村立幼稚園の発達障害に係る幼児への園内研修講師、対象児保護者への関わり

幼児教育に関わる市町村指導主事研修講師(保育参観を含む開催場所提供)

茨城県自然博物館へ展示の在り方等に関する助言

茨城県外部検討委員としての助言

茨城県教育研究連盟研究集会助言者

つくば市管理職研修講師 等

保育参観や園内研修へのご参加を
随時受け付けております。

附属小・附属中へとつながる探究学習



GD12 「イバダイ・ビジョン2030」

茨城大学「イバダイ・ビジョン2030」を、大学だけでなく、附属学校園（幼・小・中・特支）においても実践研究開始。
グリーン・デジタル・グローバル・ダイバーシティを合言葉に、児童生徒一人一人が、問題発見解決学習として探究する、子どもたちの創造性と未来を拓く実践研究をおこなう。



KIDS
DESIGN
AWARD
2025

茨城大学教育学部
附属学校園の取組が
キッズデザイン賞を
受賞しました。



附属幼稚園（ダイナミックな工作）



附属小（大人を超える探究で学長表彰） 附属中（世界へ羽ばたく探究）

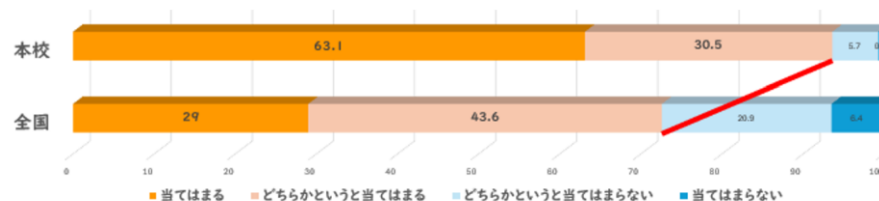
探究的な学びで国連職員をめざす



一人一人の探究的な学びを
茨城大学の太田学長が称える

【全国学力学習状況調査(R5)生徒質問紙から】

●総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか



「総合的な学習の時間で問題発見解決学習に取り組んでいるか」では、93.6%が回答した。さらに、「スピーチやプレゼンテーションなど、まとまった内容を英語で発表する活動が行われていたか」では97.2%が回答し、全国の78.7%を大きく上回っている。